

月刊 AEHA通信 2020 年4月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 「省エネ家電 de スマートライフ」キッズ版ホームページを改訂
- ◇主な委員会活動等 : 製品安全委員会等
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定等
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績等
- ◇溜池ボイス : セイサンしましょう



■□■トピックス■□■

◆「省エネ家電 de スマートライフ」キッズ版ホームページを改訂

省エネ家電温暖化防止啓発WGでは、「省エネ家電 de スマートライフ」キッズ版ホームページに新規コンテンツを追加し、4月1日から公開いたしました。

新規コンテンツとして、「家電と省エネ」に“家電の歴史とヒミツ”および“お店で選ぼう省エネ家電”の2つを追加。「自由研究」には、新たに“地球温暖化のしくみと対策を調べよう”を含め4つのテーマを追加しました。

小学生向けとして作成したコンテンツですが、大人の方もぜひ一度お試しください。



◆キッズ版 URL: <http://www.shouene-kaden.net/>

◆大人版 URL : <http://www.shouene-kaden2.net/>



■□■主な委員会活動等■□■

<消費者部関連>

◆製品安全委員会

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動を行っています。傘下に技術法規 WG、リコール対応 WG 等を設置しています。

○（経産省）IoT化等が考えられる電気用品等機器に係る製品安全の確保の在り方に関するワーキング及び検討会（メール審議）

製品安全委員会より委員を派遣しています。各ユースケースに対するリスクシナリオに関して3ステップメソッドでの分類、対策と有効性について検討を行っています。本年度の報告書について委員会意見を提出しました。

○（経産省）「2019年の製品安全に関する動向」を公表

（経産省）より2019年度の製品安全四法の執行状況、重大製品事故の概況及び最新の製品安全行政の動向についてHPにて公表されました。

https://www.meti.go.jp/product_safety/policy/2019fyreport.html

◆UD技術委員会

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

○（総務省）日本版VPAT（Voluntary Product Accessibility Template）案作成作業部会（3月18日）

日本版VPAT案の作成に向けた作業部会に参画しています。本年度最後の作業部会において、国内外関連規格の要求事項比較マトリックス表やVPATサマリー表（基本形）を各工団会で検討し、課題および今後の方針について報告書としてまとめました。

◆消費者啓発委員会

本委員会では、近年の消費者関連の法令や制度の改正・拡充に対応し、行政、消費生活センター、消費者団体との交流を一層深めることで、消費者問題に対する業界の積極的な取り組み姿勢をPRしています。

○UD配慮家電製品 HP 改善 WG（Web 会議）

1. UD 配慮製品事例紹介ページ掲載方法について
2. 4月リニューアルに向けた新 HP プレビューと内容確認について
3. 運用ガイドラインの更新について



<技術部関連>

◆第12回 省エネルギー対策委員会（3月26日メール審議）

主な議題は以下のとおりです。

1. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
2. 関連WG（啓発WG、おすすめBOOK編集会議）の活動報告
3. 電子・電気温暖化対策連絡会の報告
4. 2020年度事業計画についての審議

○第11回 省エネ家電温暖化防止啓発WG（3月9日メール審議）

1. ホームページ「省エネ家電deスマートライフ」2月度アクセス状況の確認
2. 次年度版新コンテンツの詳細審議（テストサイトでの確認）
3. 2020年度事業計画についての審議

<その他>

他部門で3月に予定されておりました委員会、会合につきましては、新型コロナウイルス感染症防止の為、延期及び中止となりました。

■□■協会インフォメーション■□■

◆人事異動

日 付	氏 名	新	旧
2020年3月31日	田崎 俊次	退 職	家電リサイクル券センター 次長
2020年4月1日	飯塚 明弘	家電リサイクル券センター 次長	ソニーマーケティング株式会社
2020年4月1日	山崎 淳子	経理部 課長補佐	経理部 係長
2020年4月1日	山田 禅	事業協力室 課長補佐	事業協力室 係長
2020年4月9日	中村 陽一	(株)シャープ	家電製品PLセンター 次長
2020年4月10日		家電製品PLセンター 次長 (嘱託職員採用)	(株)シャープ



◆今後の行事予定

年	月 日	時 間	行 事	主な議題等	場 所
2020	5月15日(金)	15:00～17:00	第31回運営委員会	理事会、評議員会事前説明	家製協 1・2会議室
	5月27日(水)	—	理事会(書面決議)	事業報告、決算報告等	書面決議
	6月12日(金)	15:00～16:30	第18回評議員会	事業報告、決算報告、評議員・役員選任等	家製協 1・2会議室
	6月18日(木)	16:00～17:15	第17回理事会	代表理事(理事長等)選定	ザ・キャピトルホテル東急
		17:30～19:00	第4回家電産業交流会	新理事長就任挨拶	ザ・キャピトルホテル東急
	7月17日(金)	16:00～17:00	第32回運営委員会	家製協 3・4・5会議室	部門別活動報告
	12月 2日(水)	16:00～17:00	第33回運営委員会	家製協 3・4・5会議室	部門別活動報告

■□■ 定点観測データ ■□■

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績（3月度）

2020年3月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数：千台）

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	158	92%	3,581	105%
2.テレビ 計	283	114%	3,364	115%
① ブラウン管式	87	96%	993	96%
② 液晶式・プラズマ式	196	125%	2,371	125%
3.冷蔵庫・冷凍庫	252	100%	3,597	107%
4.洗濯機・衣類乾燥機	320	97%	4,230	109%
合 計	1,013	101%	14,773	109%

（うち指定法人）

（台数：千台）

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	2	92%	35	102%
2.テレビ 計	19	160%	195	152%
① ブラウン管式	7	141%	79	139%
② 液晶式・プラズマ式	12	174%	116	162%
3.冷蔵庫・冷凍庫	21	89%	282	101%
4.洗濯機・衣類乾燥機	7	90%	87	106%
合 計	49	108%	599	115%

◆家電製品 PL センター相談等受付件数実績（3月）

2020年3月相談等受付件数は115件（累計1,948件）です。

詳細は、家電製品 PL センターホームページのインフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/index.html>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2020年1月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

https://www.aeha.or.jp/test_new/about/pdf/shukkasuii202001.pdf



■□■ 溜池ボイス ■□■

◆セイサンしましょう

4月、新年度の始まりですね。昨年度の決算で大忙しの月ですが、皆さんも経費処理はもうお済みでしょうか。在宅勤務中で大変な時期ですが、これはこれで遅くなると経理の方が困りますね。ところで、この経費の「セイサン」、漢字ではどう書きますか、なんて訊けば、「精算」に決まっているじゃないかとお叱りの声が聞こえてきそうです。でも、一方で「清算」とはどう違うの？と、今まで迷われたことも結構あったりしませんか。



日本は古代から「瑞穂の国」と呼ばれます。「瑞穂」とはみずみずしい稲穂のことで、瑞穂の実る国、すなわち「瑞穂国」や、「豊葦原千五百秋水穂国」(とよあしはらの ちいおあきのみずほのくに)と言うのが日本の美称です。このように日本人にとって米は特別の意味を持ち、近世(太閤検地以降～地租改正)では、武士の収入や農民の年貢は石高を基準としていました。因みに、一石はお米 150kg とし、今の米価(10kg 5,000 円)で換算すると一石は約 75,000 円。たとえば加賀百万石の前田藩の年収は 750 億円だったということになります。このように「米」=「金」であったことが、「精算」に米の字が付く由来だということです。



その「瑞穂の国」日本には、古来「神道」という自然現象などに基づく民族宗教があり、その儀式のひとつに「禊(みそぎ)」があります。古事記では、亡き愛妻を黄泉の国まで追いかけた「伊弉諾尊(いざなぎのみこと)」が、この世に戻ってきた時に、我が身を川で禊いで祓い清めたことによります。そこから、過去を断ち切ってリセットすることを「水に流す」といい、日本人の潔い行動のひとつとして尊ばれてきました。(日本人がお風呂好きなのはそのためとも言います) それが、「清算」に水の水の字が付く由来だということです。

皆さん、3月の経費処理を早く「精算」して、昨年度をきっちり「清算」しましょう。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。

記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。



〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5 階 代表 tel.03-6741-5600

